

R, R コマンダー, パッケージ・プラグインの インストール R-2.15.2

関西大学 荒木孝治

2012年10月28日

1 R および R コマンダー, プラグインのイン ストール

本章では, R および R コマンダー, R のパッケージ (プラグインを含む) のインストールの仕方を説明する. なお, 2012年10月現在, R および R コマンダーのバージョンは, それぞれ 2.15.2, 1.9-2 である.

1.1 最新バージョンのダウンロード

R およびパッケージは, CRAN (<http://cran.r-project.org/>) よりダウンロードすることができるが, その日本のミラーサイトとして次の3つがあるので, これらを利用する.

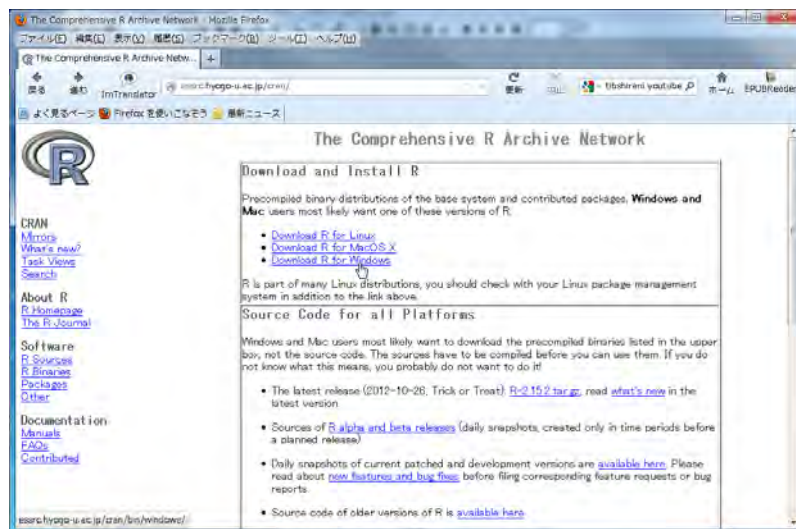
筑波大学 <http://cran.md.tsukuba.ac.jp/>

兵庫教育大学 <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>

統計数理研究所 <http://cran.ism.ac.jp/>

1.2 R のダウンロードの手順

手順 1 CRAN のミラーサイトの一つである兵庫教育大学 (Hyogo University of Teacher Education : <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>) で Windows をクリック。



手順 2 base をクリック

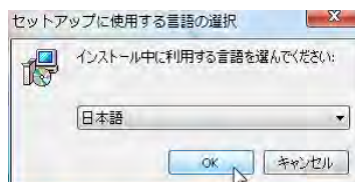


手順 3 Download R 2.15.2 for Windows を右クリックして、名前をつけてリンク先を保存 (K)... を選択し、ファイル (R-2.15.2-win32.exe) を保存



2 R のインストール (Windows7)

手順 1 ダウンロードしたファイル R-2.15.2-win.exe をダブルクリックする。利用する言語 (Japan) を選択し、**次へ>** (英語のままでもよい)。



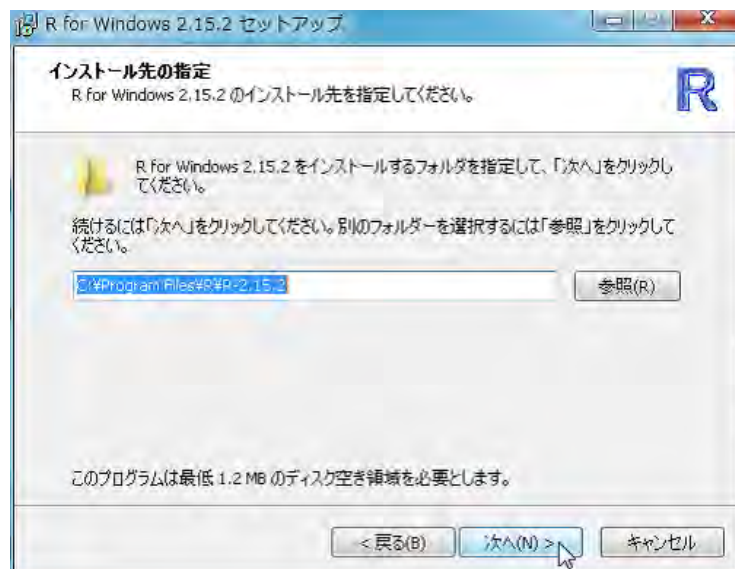
手順 2 セットアップウィザードの開始で、**次へ>**。



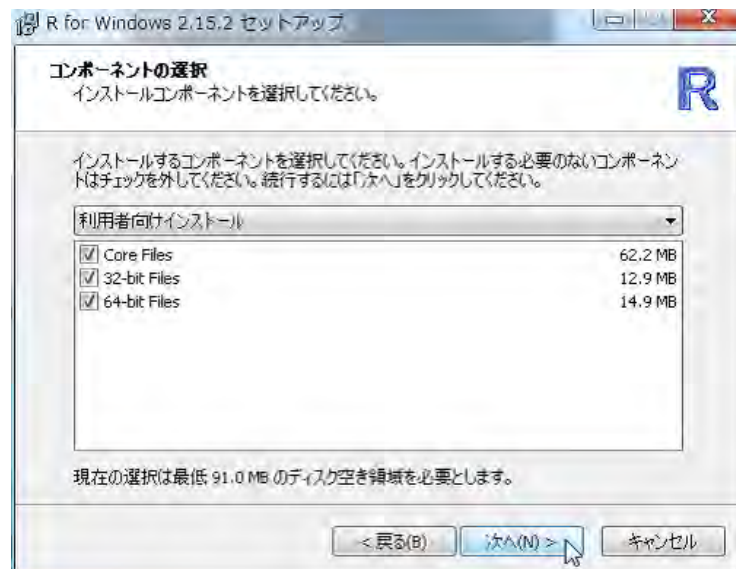
手順 3 情報を読んで、「次へ>」。



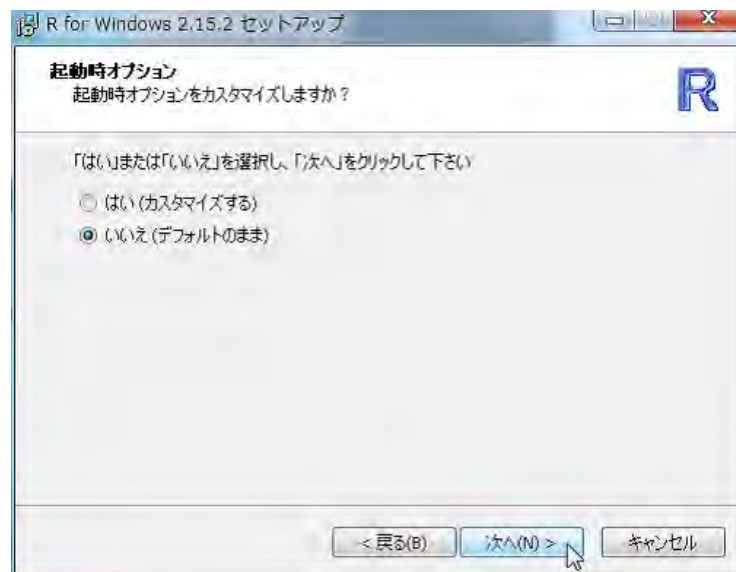
手順 4 インストール先を指定して（デフォルトのままでよい）、「次へ>」。



手順 5 インストールしたいコンポーネントを選択して、**次へ>**。



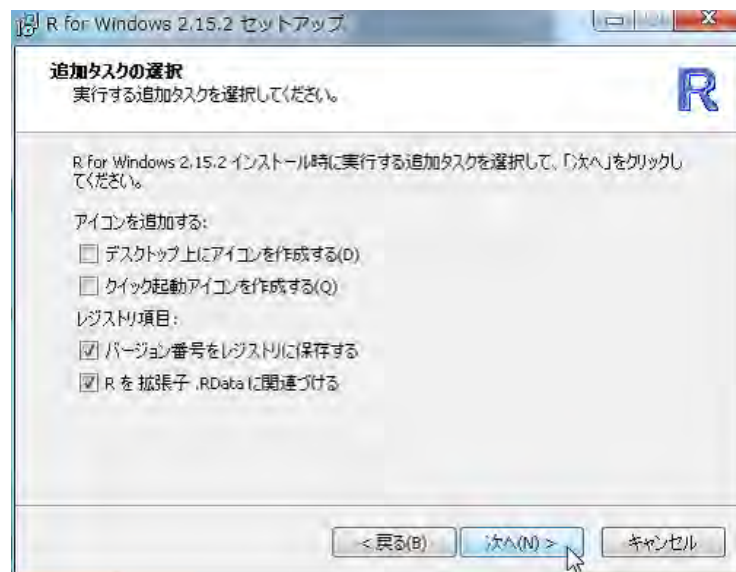
手順 6 起動時オプションの選択。分からない場合、そのまま **次へ>**。



手順 7 プログラムグループの指定。そのまま **次へ>**。



手順 8 追加タスクの指定。そのまま **次へ>**。インストールが始まる。

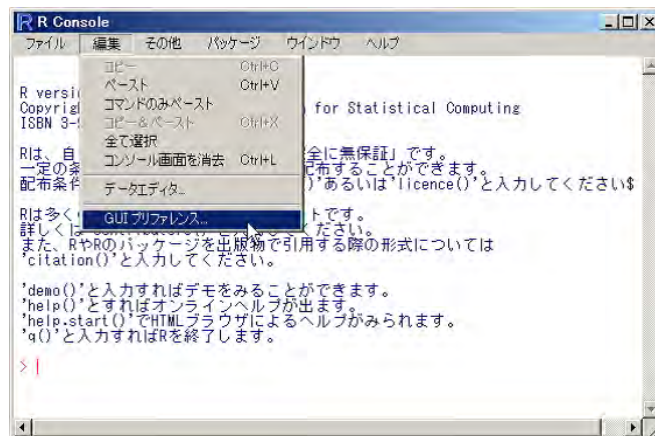


3 R の設定およびパッケージ・プラグインのインストール

3.1 R の設定

手順 1 デスクトップに R のアイコンが作成されているので、これをダブルクリックして、R を起動する。

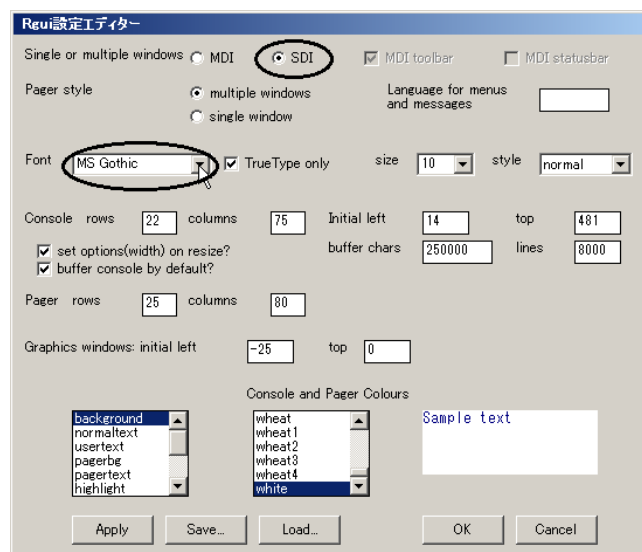
手順 2 《編集》メニュー ▶ 《GUI プリファレンス》を選択する。



手順 3 GUI プリファレンスで、

- Single or multiple windows を「SDI」に
- Font を「MS-Gothic」に

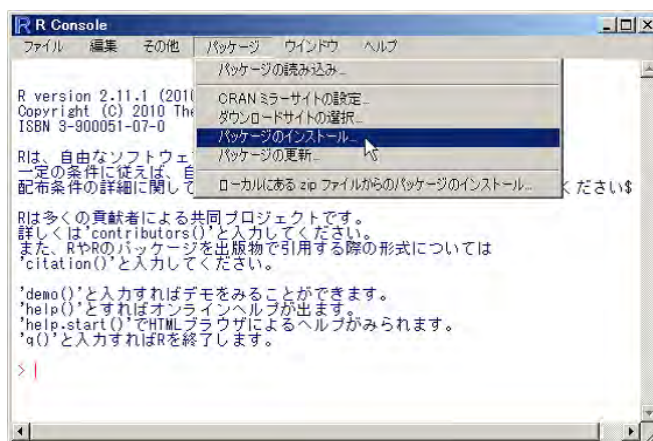
変更して、**Save...**。



手順 4 ファイル「Rconsole」を保存するディレクトリを、C:\Program Files (x86)\R\R-2.15.2\etc に指定し、既にある「Rconsole」ファイルに上書きする。

3.2 パッケージ・プラグインのインストール

手順 5 《パッケージ》メニュー ▶ 《パッケージのインストール...》を選択する。



手順 6 CRAN mirror (CRAN のミラーサイト) の選択画面が開かれるので、Japan(Aizu), Japan(Hyogo), Japan(Tsukuba) のいずれかを選択し、**OK** (次図では、「Japan(Hyogo)」を選択)。



手順 7 パッケージの選択画面が開かれるので、インストールしたいパッケージ名をクリックし（複数選択する場合は、**Ctrl** キーを押しながらクリック）、**OK**

インストールするパッケージは次である（パッケージを選択するのが面倒な場合、全てのパッケージをインストールしておく。それには、最初のパッケージをクリックして指定し、最後のパッケージを **Ctrl** キーを押したままクリックして指定する。ただし、時間がかかるので注意。）。

パッケージ一覧

DAAG, FactoMineR, HSAUR, Hmisc, MASS, Rcmdr, Rcmdr-Plugin.FactoMineR, RcmdrPlugin.HH, RcmdrPlugin.TeachingDemos, TeachingDemos, abind, alr3, asuR, ca, car, effects, faraway, ggm, homals, leaps, lmtest, mda, multcomp, mvtnorm, qcc, qAnalyst, relimp, rgl, sandwich, strucchange, vcd, zoo

手順 8 荒木の HP (<http://www.ec.kansai-u.ac.jp/user/arakit/RcmdrPlugin.QCtools.html>) より、必要なプラグイン (RcmdrPlugin.QCtools, RcmdrPlugin.DAToolsforKids) をダウンロードし、ハードディスク他に保存。

手順 9 《パッケージ》 ▶ 《ローカルにある zip ファイルからパッケージをインストール...》を選択する。ファイル RcmdrPlugin.QCtools の場所を指定し、**OK**。インストールが終了する。

3.3 プラグインの起動

手順 10 次のコマンドを入力して、R コマンドを起動する。

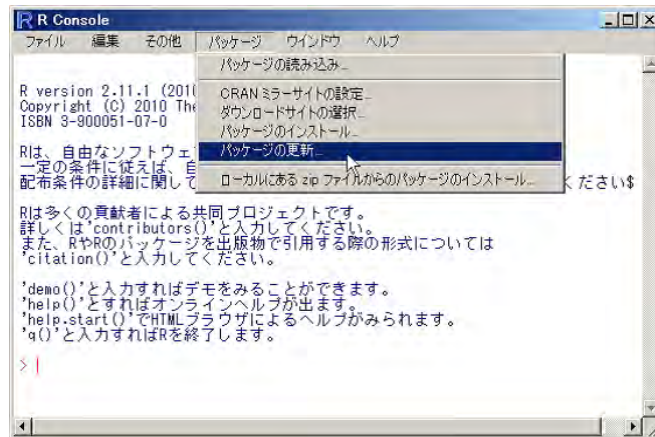
```
R Console  
>library(Rcmdr) Enter
```

手順 11 R コマンドの《ツール》 ▶ 《Rcmdr プラグインのロード...》を選択する。

手順 12 ダイアログボックスで、起動したいプラグインを選択し（複数指定可）、**OK**。「R コマンドを再起動しないとプラグインを利用できません。再起動しますか？」というメッセージが表示されるので、**はい(Y)**をクリック。R コマンドが再起動され、メニューバーに《QC ツール》が表示される。

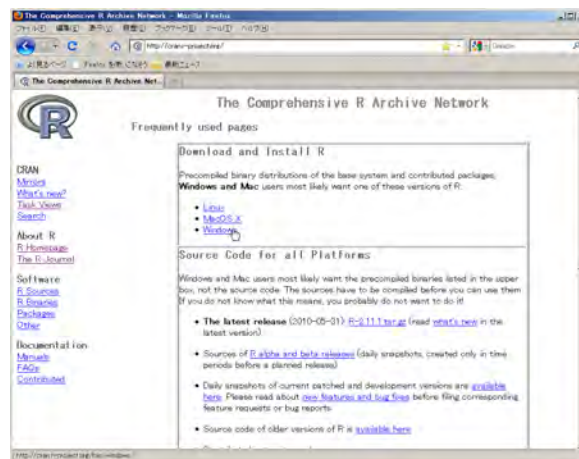
3.4 パッケージの更新

多くのパッケージが随時更新される。パッケージを最新版にするには、適時、R Console の《パッケージ》▶《パッケージの更新...》を利用する。更新パッケージがあるとそのリストが表示される。



4 旧バージョンのダウンロード

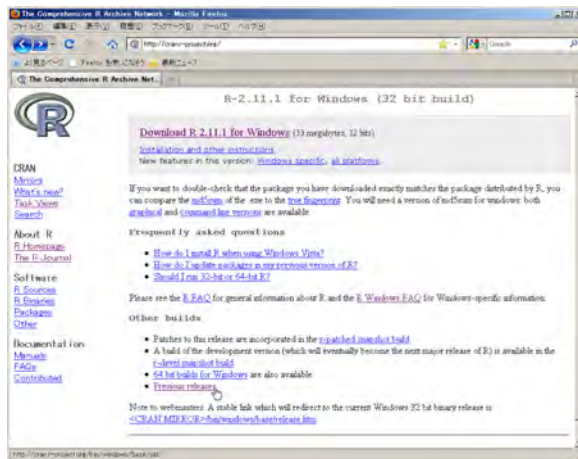
旧バージョンがどうしても必要な場合、次のようにしてダウンロードすることができる。インストールの方法は、最新版と基本的に同じである。



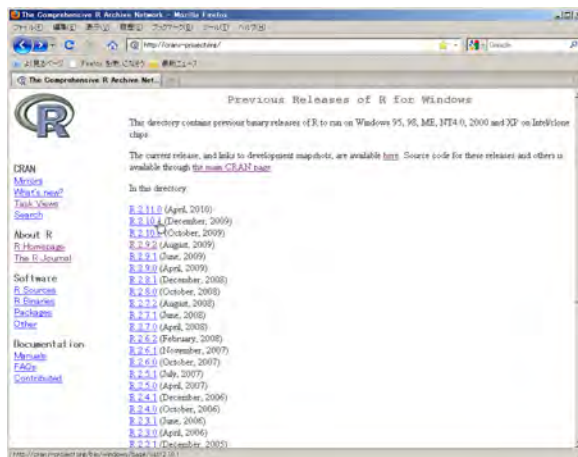
手順 1 CRAN のミラーサイトの一つである兵庫教育大学 (Hyogo University of Teacher Education : <http://essrc.hyogo-u.ac.jp/cran/>) で Windows をクリック。



手順 2 base をクリック



手順 3 Previous releases (以前のリリース版) をクリック



手順 4 バージョンを選択して (例えば R 2.10.1) クリック



手順 5
R-2.7.2-win32.exe
を右クリックしてダ
ウンロード